

萩市医師会報

No. 601 2023.4

5 月 例 会
5月26日(金) 午後7時
於 医療支援センター

「水面の桜吹雪」橋本川遊歩道
撮影 A.O.

一 医師会

1 県医情報 前川県医常任理事

以下のとおり、国、県、県医師会に関して、情報提供がされた。

国の動向として、来年度は令和6年度に発効となる「第8次医療計画」の策定作業を都道府県が行うことになり、国からは5疾病に係る事業の見直しの方針が示されること、国は医療DXを推進するため、内閣府に健康・医療戦略推進本部を設置し、厚生労働省の健康医療介護情報利活用検討会ワーキング・グループでオンライン資格確認等システムのネットワークを拡充し、レセプト・特定健診等情報に加え、予防接種、電子処方箋情報、自治体検診情報、電子カルテ等の医療（介護を含む）など全般にわたる情報規格の統一、サイバーセキュリティも含めて共有・交換できる全国的なプラットフォームの創設を目指し、検討しているが、課題は多いこと

県からは、第8次医療計画の策定作業の中で、新型コロナウイルス感染症の感染法上、第5類への移行と並行し、感染症法に基づく「予防計画」と整合を図りながら、新興感染症対応の事業の追加が検討されること、全国で災害派遣福祉チーム(DWAT)が設置されていないのは山口県を含め3県しかないので、新年度予算の事業として、県で協議会を設置し、山口県社会福祉協議会とともに医療などの関係団体と連携し、災害福祉支援ネットワークを構築すること

県医師会からは、今年度のACPの研修会の開催予定に関する事、事務局職員の退職、DX担当の設置、災害医療に関する研修会に災害支援者の心のケアをテーマに加

えること、災害への機器の確保と非常時の安否確認のシステム化などJMATやまぐちの医療救護活動に必要な機器や仕組みの拡充を図ること、今後、県医師会で災害時訓練を実施し、県医師会内で都市医師会にも訓練が普及しやすいようにシステム化を検討するとともに都市医師会の体制整備に関する予算化を計画していること、法制面の整備により、医療的ケア児、重度心身障害児への支援の拡充が可能となったが、支援サービスの整備が追いついていないこと

2 会長報告 綿貫会長

○都市医師会長会議報告

2月16日(木) 於 山口県医師会
山口県からの説明

1. 令和5年度山口県当初予算(案)について
2. その他
議題

1. 都道府県医師会長会議について(第2回:11/15、第3回:1/17)
2. 医療費助成事業に係る審査支払業務に関する要望について
3. 都市医師会からの意見・要望
4. その他

詳細は萩市医師会報No.600号2023年3月号の3月理事会報告を参照されたい。

3 4月診療報酬請求書の移送日について 大藤理事

国保・社保 4月10日(月) PM2:00まで

4 4月の定例理事会、例会の日程について 大藤理事

定例理事会 4月12日(水) PM7:00~
例会 4月28日(金) PM7:00~

場所 理事会・例会：医療支援センター

5 令和5年度定時総会の日程について

大藤理事

令和5年6月24日(土) PM3:00～

6 職員の雇用継続について

大藤理事

医師会事務員：杉山

学院事務員：山本

雇用条件は同様として継続雇用を決議

7 郡市医師会組織強化役職員連絡協議会報告

森副会長

2月16日(木) 於 山口県医師会

日本医師会常任理事の江澤和彦先生による「医師会組織強化に向けて」と題した講話があったこと

三層構造の医師会において、会員数の減少が進み、日本医師会の組織率が医師総数

の51%であることから、このままでは、発言力や影響力が弱体化し、特に国や政府に対する交渉力の低下が懸念されるため、会員数の増加への取組推進が強調されたこと

詳細は 萩市医師会報No.600号2023年3月号の3月理事会報告を参照されたい。

8 2月分会計収支報告について

米城理事

会計収支表に沿って報告された。

二 萩准看護学院

1 令和5年度入学式の日程について

若松理事

4月4日(火) 於 医療支援センター

新型コロナウイルス感染予防を念頭に、昨年同様、来賓の出席はないなどの規模を縮小しての開催とすること

令和5年4月12日(水)

例 会 5月26日(金) PM7:00～

場所 理事会・例会：医療支援センター

一 医師会

1 会長報告

綿貫会長

会長の進行により、中核病院の見直し及び萩・長門などの北浦地域における看護師確保に関して、県立萩看護学校の令和4年度卒業生の就業状況を交え、意見交換が行われた。

2 5月診療報酬請求書の移送日について

大藤理事

国保・社保 5月10日(水) PM2:00まで

3 5月の定例理事会、例会の日程について

大藤理事

定例理事会 5月10日(水) PM7:00～

4 令和5年度定時総会後の懇親会について

大藤理事

6月24日(土) 総会終了後

慣例に倣い、開催することとし場所を北門屋敷とすることが承認された。

但し、新型コロナウイルス感染症の市中感染状況によっては中止もあり得ること

5 会員の動向について(4月12日時点)

大藤理事

【3月31日付け退会】

村井 達哉 会員(萩市大島診療所)

岩国医療センターへ転出

田中 宗昭 会員（C会員）
県外転出（島根県）

【4月1日付け入会】

江副 一花（えぞえ いちか）会員

所属 萩市大島診療所

前任 山口県総合医療センター

小畑 裕一（おばた ゆういち）会員

所属 都志見病院

前任 徳山中央病院（卒後5年内）

木原 ひまわり（きはら ひまわり）会員

所属 都志見病院

前任 関門医療センター（卒後5年内）

6 令和5年度の職員昇給について

大藤理事

例年同様のベースアップ案が承認された。

7 郡市医師会医事紛争・診療情報担当理事
協議会報告

森副会長

3月9日(木) 於 山口県医師会

加藤県医会長の挨拶の後、次の議題の報告と協議がされた。

1. 都道府県医師会医事紛争担当理事連絡

協議会（WEB開催）の報告

2. 医師会の医事紛争対策と医師賠償責任保険

3. 令和4年度受付の事故報告と事故の未然防止について

4. 令和4年度受付の窓口相談事例

5. 医療従事者に対する暴力と対策

6. 事例研究資料について

7. 質問要望

8. その他

診療科目別の事案分析

医師賠償責任保険の説明

事例報告

8 3月分会計収支の承認について

米城理事

別紙分会計収支表のとおり承認された。

二 萩准看護学院

1 3月分会計収支の承認について

米城理事

別紙分会計収支表のとおり承認された。

あひる会ゴルフコンペ

開催日／令和5年3月21日(火)

場 所／ブルーラインカントリー倶楽部

優勝 横尾 吏

OUT	IN	GROSS	HDCP	NET
46	44	90	12.0	78.0

準優勝 岡野 雅治

3位 中嶋 薫

4位 柳井 章孝



令和5年度

萩准看護学院入学式

令和5年4月4日(火)



式辞

学院長 綿貫 篤志

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

爽やかな春の風と、まばゆいばかりの新緑が、新たな出会いを祝福しています。

本日、こうして新入生の皆様をお迎えし、第70回萩准看護学院入学式を挙げてまいりますことを、教職員一同、大変うれしく思います。

そして、保護者の皆様、並びに、御家族の皆様、誠におめでとうございます。心からお祝いを申し上げます。

2020年1月の新型コロナウイルス感染症の大流行から約3年、様々なウイルス対策を経



て、ご存じの通り、5月から新型コロナウイルス感染症が現在の2類相当から5類に移行されます。感染症への対応が大きく変化、緩和されますが、ウイルスが消えるわけではありません。医療の現場においてはこれまでと変わらない対応が求められます。まずは基本となる感染防御についてよく学び、日常生活においても十分な注意を払って頂きますようお願い申し上げます。

報道などで、過酷な医療、看護の現場の状況が報じられる中、こうして看護の道を選択された皆さんの志は、非常に尊く、敬意を表します。本日ここに看護の世界への一步を踏み出されたわけですが、その世界の過酷さゆえに苦しむこともあるでしょう。実習などを通して「命」の大切さを知れば知るほど、厳

しい現実と向き合う事も増えてきます。しかし、その先に待っているのが皆さんそれぞれの成長です。医療、看護にたずさわるものとして、より成長したいと思う心は、必ず将来、自身の大きな糧になります。どうか、どんなときでも目を背けることなく、堂々と前を向いていられる看護のプロになってください。時には立ち止まる事もあるでしょう。そのような時は、一人で抱え込むことなく、本学の教職員に相談してください。きっと適切な助言がもらえるはずです。

私達が目指している本校の姿は「地域に密着した看護職を育てること」です。入学してすぐに始まる講義や秋から始まる実習を受けて頂ければわかりますが、地元の先輩看護師や医師会の開業医が当たっています。また実習の多くは医師会員の病院や施設で行われます。コロナ禍で、いつ感染拡大が起こるか分からない状況にもかかわらず、地域の医療スタッフが皆さんをサポートして下さっています。つまり皆さんの教育は地元の強力なバックアップがあって成り立っています。是非とも皆さんには北浦の地域医療に興味を持ち関心を寄せて頂きたいと思います。そして、卒業後は、私たちと一緒に、この地域の医療を支えて頂きたいと心から願っております。

最後に、皆さんが本学で研鑽を積むとともに、これからの2年間、様々な経験をし、人生における宝物といえるような時間を過ごされますことを祈念して、私の式辞と致します。



歓迎のことば

在学生代表 野上 有紀



花の香り漂う今日の佳き日 新入生の皆様ご入学おめでとうございます。

大きな夢と希望を胸に本学院に入学されましたことを在学生会一同心よりお慶び申し上げます。

つい先日、共に学びました先輩方をお送りし淋しい思いをしておりましたが、今新しく意欲に燃える皆様をお迎えすることができ本当に嬉しく思います。

新入生の皆様。今回看護という職種を選ばれた理由の中に信頼される看護師になりたい。看護師と関わる中で感銘を受けた看護師になりたい等、様々な思いをもち入学されたことと思います。これから色々な学びを通して切磋琢磨されていくでしょう。

一年生の一月からは基礎看護実習が始まります。私たちの基礎看護実習は新型コロナウイルスの影響により多くの制限がありました。が実習病院でたくさんの学びを得て、2年次の臨地実習への課題を見出すことができました。今まで学院で身に付けてきた知識や看護技術の未熟さ、患者様とコミュニケーションを取ることの難しさ、看護師は人の命を預かる責任重大な職業だということを改めて実感しました。看護というものは看護師本位で行ってはいけないこと、患者様の想いに寄り添いながら必要とされている援助を行うことの必要性を学びました。

実習中は不安と緊張の連続でしたが、日数を重ねるごとにその気持ちも和らいだ状態で実習に臨むことができました。また患者様が治療やリハビリに励む様子を見て自分も頑張らなければと思いました。患者様からの「立派な看護師さんになれるように頑張っ

と温かい言葉をいただき嬉しく思う日もありました。

二か月という実習期間でしたが准看護師として必要なことをたくさん学ぶことができました。これからも研鑽を積み重ね自己の看護技術や看護実践を深め患者様に寄り添える看護師を目指していこうと私達在学生も決意を新たにしています。

まだ何も分からないことと思いますが、看護師は医療の最前線で患者様の手助けをする重要な存在です。しかし看護師に必要とされる要素は最新の知識や技術ではありません。何より必要とされることは温かい気持ちで寄り添い、思いやる心を持つ事、患者様の生命・人間としての尊厳や権利を尊重するという態度です。そのような「知識・技術・態度」の三要素を持ち合わせた看護師になれるよう共に頑張っていきたいと思います。

皆様はこれから始まる学院生活に不安を抱いていることと思います。私も一年前皆様と同じ気持ちでした。学業と家庭の両立ができるのか、年齢差のあるクラスメートと絆を深めることができるのかとても不安でした。家族の協力のもと自身の学習時間を確保するために徐々に生活リズムを構築させていく事ができました。クラスメートとは日々の他愛のない会話や実習を通し多くの時間を共にすることで次第に打ち解け学院生活がとても楽しくなりました。

学びが深まっていくなかで疑問が生じたり挫折しそうになったり、学院生活を送る上で悩むことがあるかもしれません。そのような時はひとりで悩まず仲間同士支えあい励まし合い、学院の先生方にご指導をいただきながら乗り越えていってください。そして充実した学院生活を送り思い出深いものとして下さい。微力ながら私達もできる限りお力添え致します。

本来でしたら在校生一同が揃って皆様をお迎えする予定でしたが新型コロナウイルスのため同席することが叶わぬことをお許しください。後日新入生歓迎会も予定されておりますのでその際には心温まるひと時を一緒に過ごしていきたいと思います。

最後になりますが皆様の学院生活が実り多きものとなりますことを心より願ひまして歓迎のことばと致します。



編集後記

マスクの着用は2023年3月13日以降個人の主体的な選択を尊重し、個人の判断に委ねられることとなりました。ただクリニックではすぐにマスクなしの方向性に舵を切るのは困難と思われ、事務さんたちと対応についていまだに協議を行っている最中です。皮膚科では脱マスクに向け、早めの肌トラブルの受診が増えてきました。私自身もしばらく怠けていた顔下半分の表情筋を少しずつ動かす練習に取り組もうと思います。(K.W.)



小児感染症情報

2/27(月)～3/26(日)

疾患名	2/27～3/5	3/6～3/12	3/13～3/19	3/20～3/26
新型コロナウイルス感染症	46	31	29	21
インフルエンザ (A・B)	1		4	1
RSウイルス感染症				
咽頭結膜熱 (アデノウイルス感染症含む)				1
溶連菌感染症				1
感染性胃腸炎 (ロタ・アデノ・ノロ・その他)	16	15	29	14
水痘				
手足口病				
伝染性紅斑				
突発性発しん				
ヘルパンギーナ				
流行性耳下腺炎				
帯状疱疹				
ヒトメタニューモウイルス				
マイコプラズマ感染症				
ヘルペス歯肉口内炎				

報告者：いわたにこどもクリニック 院長 岩谷 一

救急月報 (令和5年3月分)

萩市消防本部

区分	救急事故種別										合計		
	火災	自然災害	水難事故	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病		その他	
本 月 分	出動件数	1	0	0	14	0	0	46	0	2	176	51	290
	搬送人員	0	0	0	14	0	0	46	0	2	167	51	280

萩市医師会報 No.601

2023年4月28日発行

編集 広報委員会
 発行人 萩市医師会
 印刷所 (有) マシヤマ印刷